

第 78 回（第 79 回冬季）国民スポーツ大会近畿ブロック大会競技機会運営費  
補助金交付要綱

（趣旨）

第 1 条 第 78 回（第 79 回冬季）国民スポーツ大会近畿ブロック大会和歌山県実行委員会（以下「実行委員会」という。）は、公益社団法人和歌山県体育協会加盟団体（以下「団体」という。）が主管して行う、第 78 回（第 79 回冬季）国民スポーツ大会近畿ブロック大会の各競技会（以下「競技会」という。）の運営に対する補助金を交付するため、必要な事項を定めるものとする。

（補助の対象）

第 2 条 補助金は、団体に対し、競技会の開催に要する経費について予算の範囲内で交付するものとする。

2 前項の補助対象の内容は、別表のとおりとする。

（交付申請書の添付書類の様式）

第 3 条 補助金の交付を受けようとする団体は、補助金交付申請書（別記第 1 号様式）に、事業計画書（別記第 2 号様式）及び収支予算書（別記第 3 号様式）を添えて、第 78 回（第 79 回冬季）国民スポーツ大会近畿ブロック大会和歌山県実行委員会会長（以下「会長」という。）に原則として、競技会開催 1 ヶ月前までに提出しなければならない。

（交付条件）

第 4 条 会長は、前条の申請書を受理したときは、交付金の交付についてその適否を審査し、適当と認めたときは、補助金の額を交付決定（別記第 4 号様式）する。

2 前項の交付決定について、補助金の交付に付する条件は、次に掲げるとおりとする。

（1）補助事業の内容の変更をしようとする場合においては、あらかじめ会長の承認を受け、変更交付決定（別記第 8 号様式）する。

（2）補助事業が予定の期間内に完了しない場合又は当該補助事業の遂行が困難となった場合においては、速やかに会長に報告して、その指示を受けること。

（3）補助金の収支に関する帳簿を備え、領収書等関係書類を整理し、並びにこれらの帳簿及び書類を補助金の交付を受けた年度終了後 5 年間保存しなければならない。

（変更の承認）

第 5 条 前条第 2 項の規定に基づく会長の承認を受けようとする場合には、変更承認申請書（別記第 5 号様式）に変更事業計画書（別記第 6 号様式）及び変更収支予算書（別記第 7 号様式）を添付して会長に提出しなければならない。

（実績報告書）

第 6 条 補助金の交付決定を受けた団体は、事業完了後速やかに事業実績報告書（別記第 9 号様式）に事業実績書（別記第 10 号様式）及び収支決算書（別記第 11 号様式）を添え、必要に応じて明細書等（別記第 11 号様式の 2）を添付し会長に提出するものとする。

(補助金の額の確定)

第7条 会長は、前条の報告を受けたときは、実績報告書等の審査を行い、交付決定の内容条件に適合すると認めたときは、交付すべき補助金の額を確定（別記第12号様式）し、団体に通知するものとする。

(補助金の支払)

第8条 補助金は、前条の規定により交付すべき補助金の額を確定した後に支払うものとする。ただし、会長は、特に必要があると認めたときは、補助金の全部又は一部を前金払いすることができる。

2 補助事業者は、前項の規程により補助金の支払を受けようとするときは、別記第13号様式による請求書を会長に提出しなければならない。

(交付決定の取り消し等)

第9条 会長は、補助事業の全部若しくは一部の中止若しくは廃止の申請があった場合又は次の各号のいずれかに該当する場合には、第4条第1項の交付の決定の全部若しくは一部を取り消し、又は変更することができる。

- (1) 補助事業者が、法令、本要綱又は法令若しくは本要綱に基づく会長の処分若しくは指示に違反した場合
- (2) 補助事業者が、補助金を補助事業以外の用途に使用した場合
- (3) 補助事業者が、補助事業に関して不正、怠慢、その他不適当な行為をした場合
- (4) 交付の決定後生じた事情の変更等により、補助事業の全部又は一部を継続する必要がなくなった場合

2 会長は、前項の取消しをした場合において、既に当該取消しに係る部分に対する補助金が交付されているときは、期限を付して当該補助金の全部又は一部の返還を命ずる。

(検査等)

第10条 会長は、補助金に係る事業の適正を期するため、必要と認めたときは、当該事業実施状況を検査し、又は必要な書類、帳簿その他の資料の提出を求めることができる。

(その他)

第11条 会計処理等で不正が発生した場合は、速やかに会長へ報告すること。

附 則

この要綱は、令和6年4月26日から施行する。

別表（第2条関係）

補助対象経費		補助内容	補助限度額
報償費		県内・県外競技役員、補助員、 医師、看護師の報償費	競技役員      1人／日      5,000 円以内 補助員        1人／日      1,000 円以内 医師            1人／日      20,000 円以内 看護師        1人／日      10,000 円以内
旅費	宿泊費	県内・県外競技役員の宿泊費	競技役員の宿泊費 1人／日      12,000 円以内
	交通費	県内・県外競技役員、補助員、 医師、看護師の交通費	県内関係者    1人／日      1,000 円以内 県外関係者    1人／日      2,000 円以内
食糧費		弁当代	競技役員、補助員、医師、看護師 1人／日      850 円以内
消耗品費		試合球、石灰、ラインテープ等	競技会開催・運営に係る消耗品
印刷製本費		競技別プログラムの作成等	印刷製本費
役務費		切手代、郵送料等	通信運搬費
使用料及び賃借料		会場使用料、賃借料等	競技会場、会議室等使用料

※ 実施競技団体が大会を開催するにあたり、上記補助対象経費以外で別途経費が生じる場合、実行委員会は予算の範囲内で和歌山県と協議し、決定するものとする。